

味小だより「風のたより」_{平成30年7月4日 No. 2}

本校のラジオ体操 取材を受ける!

先週から練習をしてきたラジオ体操(第一、第二)がKCTから取材を受けました。 そもそものきっかけは、8月5日に「第57回1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭」 が水島緑地福田公園で開催されることからです。当日は6:30から6:45の時刻にNHK 総合テレビ・ラジオ第1で生放送されます。岡山県初、しかも倉敷市内で実施されるの で、市内の児童生徒にも親しんでもらおうと、倉敷市が各校に呼びかけて始まりました。

練習は、毎朝の朝学習の時間を使って行いました。ラジオ体操第一は、運動会で披露 していたので比較的楽でしたが、第二は始めての体験。毎朝テレビから流れてくるDV Dの映像に合わせて練習しました。

体操後、6年生の梶脇 拓杜さんと森垣 芳瑠子さんが代表でインタビューを受けま した。質問されたことに対して、はっきりした声で、ラジオ体操のよさを明確に伝える ことができていて感心しました。

さて、夕方5時から放映された映像を見た私の感想はいかに。「全体がきれいに揃っ ている。低学年も遅れずにみんなできている。」でした。まじめにきちんと体操をして いる姿を見て、倉敷市教委、情報発信課(「広報くらしき」に記事が載る予定です)、ス ポーツ振興課、KCTのみなさんがほめてくださいました。

参考までに

- 1927年(昭和3年)旧ラジオ体操第一を制定、開始
- 1928年(昭和4年)ラジオ体操全国放送となる
- 1933年(昭和7年)旧ラジオ体操第二を制定
- 1951年(昭和26年)現在のラジオ体操第一、ラジオ体操の歌を制定
- 1952年(昭和27年)ラジオ体操第二を制定
- 1962年(昭和37年)1000万人ラジオ体操祭開始



50 周年:東京 明治神宮

60 周年:長野 長野運動公園 70 周年:東京 国立霞丘競技場 80 周年:東京 国際展示場

90 周年: 倉敷 水島緑地福田公園

サッカーワールドカップのこと

サッカーワールドカップでの西野ジャパンがベスト8を前に惜しくも敗れました。先 日の試合では、深夜に応援していた方も沢山いらっしゃったと思います。前評判では出 場チームの中で一番弱いとも噂されていたそうですが、予想外の?すばらしい活躍でし

ほんの少しの違い

できない人は、言葉で説得し できる人は、行動で説得する できない人は、話したがり できる人は、聞きたがる できない人は、お金を求め できる人は、成長を求める できない人は、過去にこだわり できる人は、未来にこだわる できない人は、不可能と思い できる人は、可能と思う できない人は、他人のせいにして できる人は、自分のせいにする できる人は、みんなでがんばる できない人は、自分でがんばり できる人もできない人も 能力にほとんど差はない ほんの少しの意識の違いによって 結果に差が生まれる

この大会では、日本人サポーターのマナーも話題になりました。試合後にスタンドを 清掃する姿が世界で話題になり、他国のサポーターにも広がりました。 敗れた日本代表 チームのロッカーも、試合後にきれいに掃除をされ、ロシア語で「スパシーバ(ありが とう) 」の書置きも残されていたそうです。

さかのぼって 1964 年東京オリンピックを契機に始められた東京表参道でのごみ拾い は、パリの街角でも広がり、今では世界 10 カ国以上に広がっています。日本の美しく 誇るべき文化が、世界中から認められているのです。

ティッシュを落としました!

昨日の朝のこと、登校の様子を見守って玄関に入ろうと思っていると、靴箱から勢い よく飛び出していく一人の児童を見つけました。尋ねてみると「ポケットに入れていた ティッシュをどこかで落としたみたい」と。雨が降っているのに傘も差さずに探しに行 こうとするので、私も一緒についていってみました。歩いてきた運動場を探してみまし たが、どこを探してもありません。もしやと裏門から道路を覗いてみると、旧児島高校 の裏手のフェンスの前に、小さな白い物がかすかに見えました。その子は一目散に駆け 寄り、ティッシュがあることを確認すると、うれしそうな顔を私に向けました。「あっ てよかったね。ティッシュをきちんとポケットに入れてきたのも間違いなかったね。」